

青色のセルは数式が入力されているため、書類作成時に数値等を入力しないでください。

令和4年度青森県新型コロナウイルス感染症対策設備等整備事業実施計画書

申請者名 △△△

医療機関名 外来設置医療機関名 ○○病院
患者入院医療機関名

補助金担当者名 □□□□
 補助金担当者連絡先 0172-722-○○○○（内線□□）

1 必要理由（整備に至った経緯、問題点等についても整理し、記載すること。）

○○○○

2 当該施設の新型コロナウイルス感染症等患者の受入体制及び地域における外来診療体制における取組

△△△△

3 設備整備の内訳

(1) 新型コロナウイルス感染症患者等入院医療機関設備整備事業

種目	形式及び規格	数量	購入時期 (予定含)	予定支出額 A	基準額 B	補助対象経費の 支出額 (ABの低い額)
(1)新設、増設に伴う初度設備を購入するために必要な需要品（消耗品）及び備品				円	円	円
(2)人工呼吸器及び付帯する備品				円	円	円
(3)個人防護具				円	円	円
(4)簡易陰圧装置				円	円	円
(5)簡易ベッド				円	円	円
(6)体外式膜型人工肺及び付帯する備品				円	円	円
(7)簡易病室及び付帯する備品				円	円	円
合計				円	円	円

種類が多く枠内の入力難しい場合は、「別紙のとおり」としたうえで、対象品目がわかる一覧（任意様式）を添付してください。その際、数量は申請人数をご記入ください。

(2) 帰国者・接触者外来等設備整備事業

種目	形式及び規格	数量	購入時期 (予定含)	予定支出額 A	基準額 B	補助対象経費の 支出額 (ABの低い額)
(1)HEPA フィルター付き空気清浄機（陰圧対応可能なものに限る）	○○○○	1	令和4年7月	880,000 円	905,000 円	880,000 円
(2)HEPA フィルター付パーテーション	□□ - ▲▲	2	令和4年8月	425,000 円	410,000 円	410,000 円
(3)個人防護具	手袋S △△ガウン	50	令和4年5月	174,680 円	180,000 円	174,680 円
(4)簡易ベッド	■ ■ ■ ■	1	令和4年4月	45,200 円	51,400 円	45,200 円
(5)簡易診療室及び付帯する設備	● ● ● ●	1	令和4年6月	700,000 円	700,000 円	700,000 円
合計				2,224,880 円	2,246,400 円	2,209,880 円

(3) 医療機関における新型コロナウイルス感染症の外国人患者受入れのための設備整備事業

種目	形式及び規格	数量	購入時期 (予定含)	予定支出額 A	基準額 B	補助対象経費の 支出額 (ABの低い額)
多言語の看板、電光掲示板等 及び付帯する備品				円	円	円
合計				円	円	円

(4) 新型コロナウイルス感染症重点医療機関等設備整備事業

種目	形式及び規格	数量	購入時期 (予定含)	予定支出額 A	基準額 B	補助対象経費の 支出額 (ABの低い額)
(1)超音波画像診断装置				円	円	円
(2)血液浄化装置				円	円	円
(3)気管支鏡				円	円	円
(4)CT撮影装置等(画像診 断支援プログラムを含む)				円	円	円
(5)生体情報モニタ				円	円	円
(6)分娩監視装置				円	円	円
(7)新生児モニタ				円	円	円
合計				円	円	円

(5) 新型コロナウイルス感染症を疑う患者受入れのための救急・周産期・小児医療体制確保に係る設備整備等事業

種目	形式及び規格	数量	購入時期 (予定含)	予定支出額 A	基準額 B	補助対象経費の 支出額 (ABの低い額)
(1)新設、増設に伴う初度設 備を購入するために必要な需 要品(消耗品)及び備品				円	円	円
(2)個人防護具				円	円	円
(3)簡易陰圧装置				円	円	円
(4)簡易ベッド				円	円	円
(5)簡易診療室及び付帯する 設備				円	円	円
(6)HEPA フィルター付き空気 清浄機(陰圧対応可能なもの に限る)				円	円	円
(7)HEPA フィルター付パー テーション				円	円	円
(8)消毒経費				円	円	円
(9)救急医療を担う医療機関 において、疑い患者の診療に 要する備品				円	円	円
(10)周産期医療又は小児医療 を担う医療機関において、疑 い患者に使用する保育器				円	円	円
合計				円	円	円

(6) 感染症検査機関等設備整備事業

種目	形式及び規格	数量	購入時期 (予定含)	予定支出額 A	基準額 B	補助対象経費の 支出額 (ABの低い額)
(1)次世代シーケンサー				円	円	円
(2)リアルタイムPCR装置 (全自動PCR検査装置を含 む)				円	円	円
(3)等温遺伝子増幅装置				円	円	円
(4)全自動化学発光酵素免疫 測定装置				円	円	円
合計				円	円	円

(2)帰国者・接触者外来等整備事業

(3)個人防護服

形式及び規格	数量	単価	金額
手袋S	65	1,320	85,800
△△ガウン	50	1,320	66,000
グローブ ○○-○○(5枚入り)	8	1,980	15,840
フェイスシールド(10枚入り)	4	1,100	4,400
サージカルマスク(100枚入り)	3	880	2,640
合計			174,680

第3号様式（第4関係）

記入例

青色のセルは数式が入力されているため、書類作成時に数値等を入力しないでください。

令和4年度青森県新型コロナウイルス感染症対策設備等整備事業費補助金所要額調書

申請者名 △△△

医療機関名 外来設置医療機関 ○○病院

 入院医療機関

事業区分	総事業費 (A)	事業における 寄附金その他 の収入額 (B)	差引事業費 (A) - (B) (C)	補助対象経費 の支出予定額 (D)	基準額 (E)	選定額 (F)	県補助基本額 (G)	県補助所要額 (H)
(1) 新型コロナウイルス感染症患者等 入院医療機関設備整備事業	円	円	円	円	円	円	円	円
(2) 帰国者・接触者外来等設備整備事業	2,224,800	円	2,224,800	2,209,880	2,246,400	2,209,880	2,209,880	2,209,000
(3) 医療機関における新型コロナウイルス感染症の外国人患者受入れのための設備整備事業	円	円	円	円	円	円	円	円
(4) 新型コロナウイルス感染症重点医療機関等設備整備事業	円	円	円	円	円	円	円	円
(5) 新型コロナウイルス感染症を疑う患者受入れのための救急・周産期・小児医療体制確保に係る設備整備等事業	円	円	円	円	円	円	円	円
(6) 感染症検査機関等設備整備事業	円	円	円	円	円	円	円	円
計	-	-	-	-	-	-	-	2,209,000

(A)について
第2号様式
3設備整備の内訳のうち「予定支出額」の合計額を転記します。

(E)について
第2号様式
3設備整備の内容のうち「基準額」の合計額を転記します。

- (注) 1 (D) 欄には、第2号様式の「3 設備整備の内訳」の「補助対象経費の支出額」を記入すること。
 2 (F) 欄には、(D) 欄と (E) 欄とを比較していずれか低い額を記入すること。
 3 (G) 欄には、(C) 欄と (F) 欄とを比較していずれか低い額を記入すること。
 4 (H) 欄には、(G) 欄の額を記入すること。(千円未満切り捨て)
 5 「医療機関名」欄は、「外来設置医療機関」又は「患者入院医療機関」のいずれかの欄に記載すること。

青色のセルは数式が入力されているため、書類作成時に数値等を入力しないでください。

令和4年度青森県新型コロナウイルス感染症対策設備等整備事業費補助金精算額調書

申請者名 △△△

医療機関名 外来設置医療機関 ○○病院

患者入院医療機関

事業区分	総事業費 (A)	寄附金の その他 の収入額 (B)	差引事業費 (A) - (B) (C)	補助対象 経費の 支出済額 (D)	基準額 (E)	選定額 (F)	県補助 基本額 (G)	県補助 所要額 (H)	県補助 交付決定額 (I)	県補助 受入済額 (J)	差引過 △不足額 (J) - (H) (K)
(1) 新型コロナウイルス感染症患者等入院医療機関設備整備事業	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
(2) 帰国者・接触者外来等設備整備事業	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
(3) 医療機関における新型コロナウイルス感染症の外国人患者受入れのための設備整備事業	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
(4) 新型コロナウイルス感染症重点医療機関等設備整備事業	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
(5) 新型コロナウイルス感染症を疑う患者受入れのための救急・周産期・小児医療体制確保に係る設備整備等事業	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
(6) 感染症検査機関等設備整備事業	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
計	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円

(A)について第12号様式の「対象経費支出額」を転記します。

(D)について第12号様式の「補助対象経費支出済額」を転記します。

(F)について第12号様式の「基準額」を転記します。

(J)について県から受入済の補助金額がある場合は、その合計額を入力します。ない場合は0を入力します。

- (注) 1 (A) 欄には、当該事業に係る費用のみを記入すること。
 2 (D) 欄には、第12号様式の「補助対象経費支出済額」欄の合計を転記すること。
 3 (E) 欄には、第12号様式の「基準額」欄の合計を転記すること。
 4 (F) 欄には、(D) 欄と (E) 欄とを比較していずれか低い額を記入すること。
 5 (G) 欄には、(C) 欄と (F) 欄とを比較していずれか低い額を記入すること。
 6 (H) 欄には、(G) 欄の額を記入すること。（千円未満切り捨て）

